

報道関係各位

7/17は「東京の日」『東京』への愛情に関する意識調査
「老後も東京で生活している」
都内出身者約6割／都外出身者約3割以下！
10年以上の在京でも“都内出身者”と“都外出身者”で「東京」への思いに顕著な差

平成25年7月12日
株式会社オープンハウス

東京23区を中心に不動産仲介業、戸建分譲事業、マンション分譲事業を展開する株式会社オープンハウス（本社：東京都千代田区丸の内 代表取締役社長：荒井正昭）は、7月17日の「東京の日」を前に、東京23区内に居住していて、住宅購入を検討している30代～40代既婚男女を対象に『東京』への愛情に関する意識調査を実施しました。

今回の調査では、「都内出身者」と「都外出身者」（ともに直近10年以上東京在住）で比較したところ、概ね「東京」に好感を持っているものの、その思いの強さは「都内出身者」の方が顕著に高い傾向にあることがわかりました。

回答選択肢の「どちらかという～である／どちらかという～でない」を含めずに集計すると、下表のように、両者に大きな意識の違いがあることが一目瞭然です。

	質問内容	都内出身者	都外出身者
問1	「東京」は憧れの存在である	5.0%	15.0%
問1	「東京」は身近な存在である	55.0%	30.0%
問2	「東京」での生活は快適である	39.0%	25.0%
問3	今後も「東京」で仕事をしたい	66.0%	49.0%
問4	今後も「東京」で子育てや子どもの教育をしたい	49.0%	31.0%
問5	「東京」で持ち家が欲しい	64.0%	41.0%
問7	自分には「東京」が合わないかも…と悩んだことがある	21.0%	37.0%
問8	老後も「東京」で生活していると思う	55.0%	25.0%
問9	「東京」を愛している	36.0%	11.0%

※回答選択肢の「どちらかという～である／どちらかという～でない」を含めずに集計

※問7のみ「どちらかという～と悩んだことがある」を含めて集計

なお、現在、その招致活動が注目されている「東京オリンピックの開催」については、両者ともに際立った差はなく、全体で「期待している」層（「どちらかという～と期待している」を含む）が約6割（63.0%）と、今一步都民の間で盛り上がり欠けているのが現状のようです。

今回の調査対象である東京在住歴10年以上の「都外出身者」は、東京の生活を肯定的にとらえているものの、東京への愛情を表現すると、「LOVE」（愛する）よりかは、「LIKE」（好き）に近い感じでしょうか。

皆さんは、東京に対して、「LOVE」と「LIKE」のどちらのお気持ちですか？

— 調査概要 —

■調査名:『東京』への愛情に関する意識調査

■調査主体:株式会社オープンハウス

■調査対象:

- ① 現在、東京23区内に居住していて、住宅購入を検討している都内出身の30代～40代既婚男性・女性
 - ② 現在、東京23区内に居住していて、住宅購入を検討している都外出身の30代～40代既婚男性・女性
- ※①②ともに有職者、子どもあり、直近10年以上東京在住
※「住宅購入を検討している」とは投機及び贈与目的などではなく、ご自身が居住するための住宅の購入を意味します。

■調査方法:インターネットによるアンケート調査

■実査期間:平成25年7月4日(木)～6日(土)

■回答人数:200名(男性100名・女性100名)

内訳	男性	女性
都内出身 30～40代	50名	50名
都外出身 30～40代	50名	50名
合計	100名	100名

※各問の中の(SA)、(MA)はそれぞれ以下を表しています。

(SA):選択肢から1つを選択する回答形式

(MA):選択肢から複数の選択を可能にする回答形式

※ 各問の中のNは、その質問への回答者の数を表しています。(例:N=200 は、回答者が200人)

— 本調査結果 —

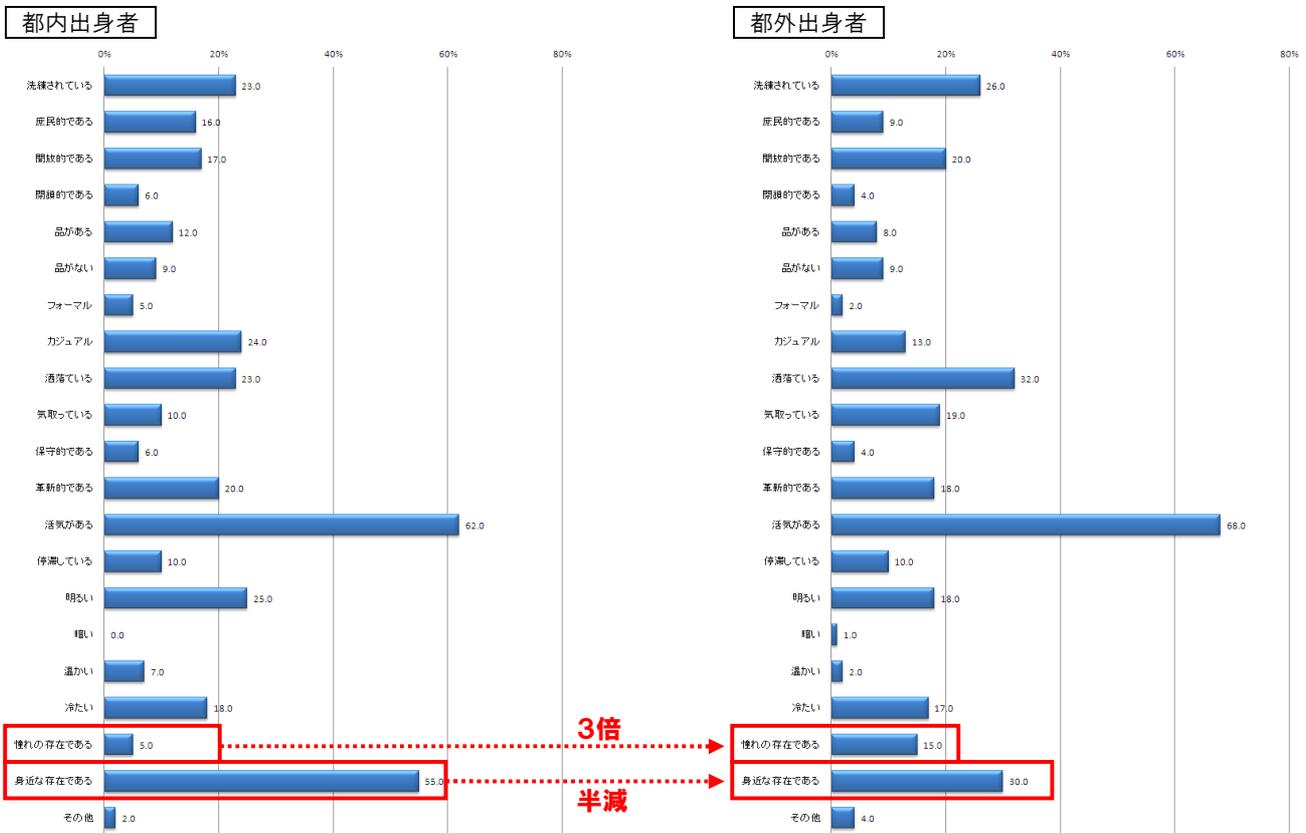
■ 「東京」へのイメージ 都内出身者「身近な存在」、都外出身者「憧れの存在」

「東京」へのイメージをたずねたところ、都内出身者(62.0%)と都外出身者(68.0%)ともに「活気がある」を第1位に回答しました。

都内出身者と都外出身者の差異が最も顕著に見受けられたのは、「東京」が「憧れの存在」か、「身近な存在」かの項目です。「憧れの存在である」については都内出身者が5%に対し、都外出身者が15%と3倍に。また、都内出身者の約6割(55.0%)が東京を「身近な存在である」と回答しているのに対し、都外出身者は半減(30.0%)しています。

問1 | あなたは「東京」にどのようなイメージをお持ちですか？ (MA)

N=200(都内出身者 n=100・都外出身者 n=100)

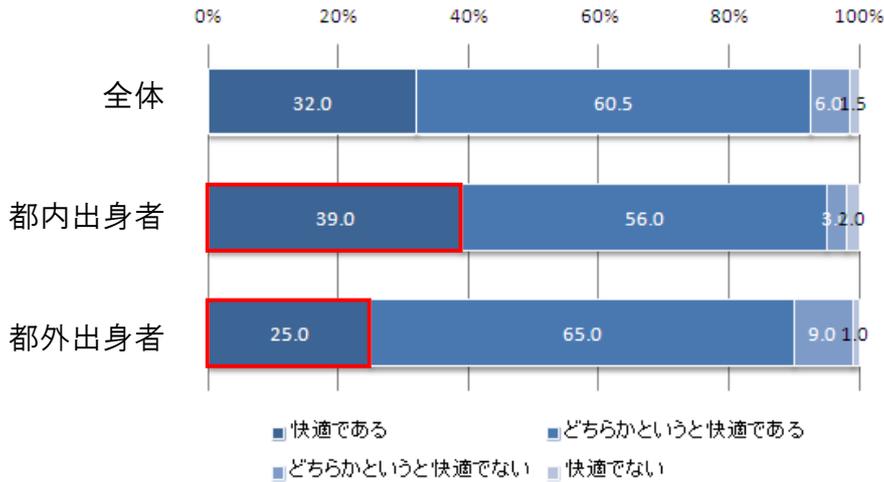


■ 「東京」での生活 「快適である」に大きな差異

都内出身者と都外出身者とも「東京」での生活を概ね快適に過ごしているようですが、「快適である」と明確に回答しているのは都内出身者が 39.0%に対し、都外出身者が 25.0%と大きな差が見受けられました。

問 2 | あなたにとって、「東京」での生活は快適ですか？ (SA)

N=200(都内出身者 n=100・都外出身者 n=100)

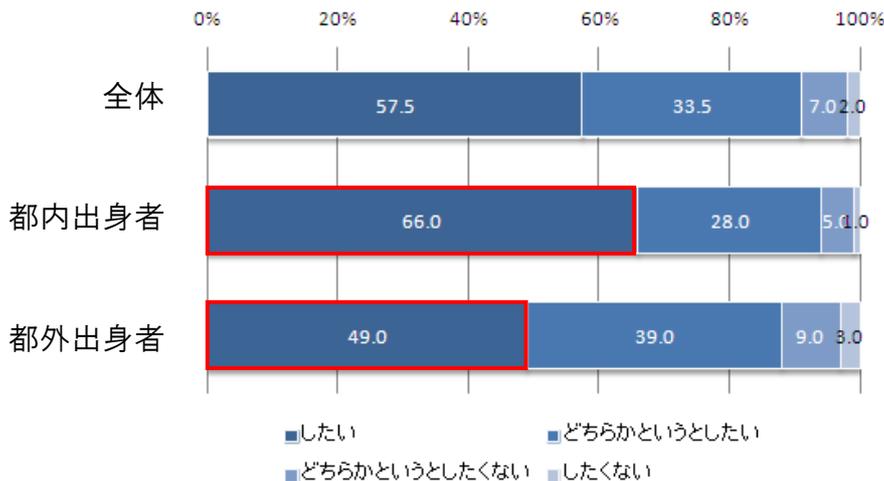


■ 「東京」で仕事したい 都内出身者約 7 割、都外出身者半数以下

「今後も『東京』で仕事をしたいと思うか」をたずねたところ、概ね「仕事をしたい」と考えているようですが、「仕事をしたい」と明確に回答しているのは、都内出身者が 66.0%に対し、都外出身者が 49.0%と大きな差が見受けられました。

問 3 | あなたは今後もできることなら「東京」で仕事をしたいと思いませんか？ (SA)

N=200(都内出身者 n=100・都外出身者 n=100)

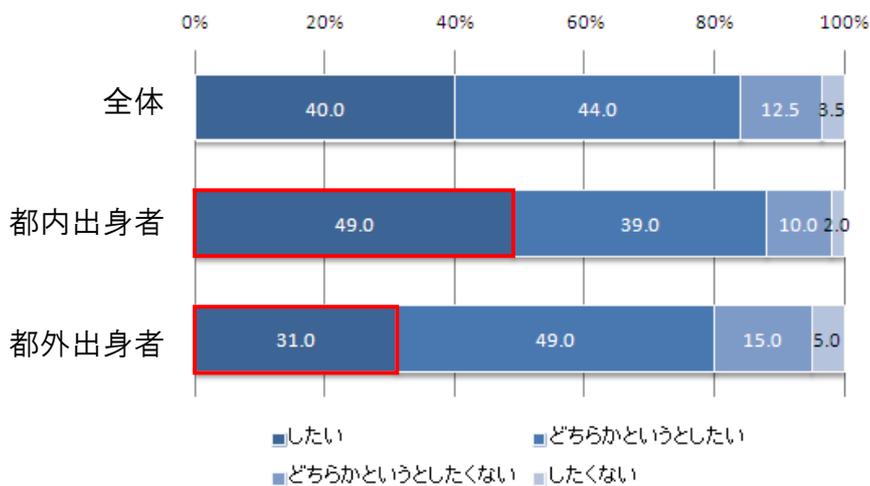


■ 「東京」で子育てしたい 都内出身者約 5 割、都外出身者約 3 割

「今後も『東京』で子育てや子どもの教育をしたいと思うか」をたずねたところ、概ね「子育てや教育をしたい」と考えているようですが、「子育てや教育をしたい」と明確に回答しているのは、都内出身者が 49.0%に対し、都外出身者が 31.0%と大きな差が見受けられました。

問 4 | あなたは今後もしもできることなら「東京」で子育てや子どもの教育をしたいと思いませんか？ (SA)

N=200(都内出身者 n=100・都外出身者 n=100)



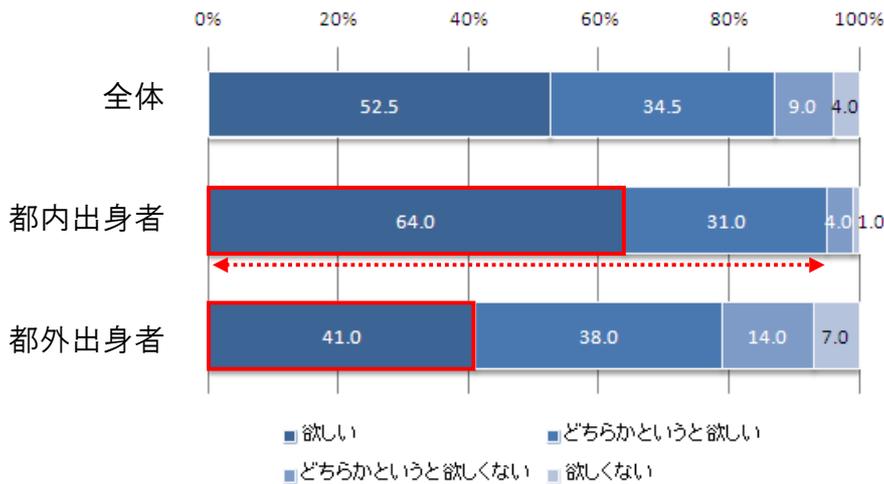
■ 「東京」での持ち家志向 都内出身者約 6 割、都外出身者約 4 割

『東京』で持ち家が欲しいかをたずねたところ、「持ち家が欲しい」と明確に回答しているのは、都内出身者が 64.0%に対し、都外出身者が 41.0%と大きな差が見受けられました。

また、「どちらかという欲しい」を含めると、都内出身者はほぼ全員(95.0%)が「東京」で持ち家を希望しているようです。

問 5 | あなたはできることなら「東京」で持ち家が欲しいですか？ (SA)

N=200(都内出身者 n=100・都外出身者 n=100)



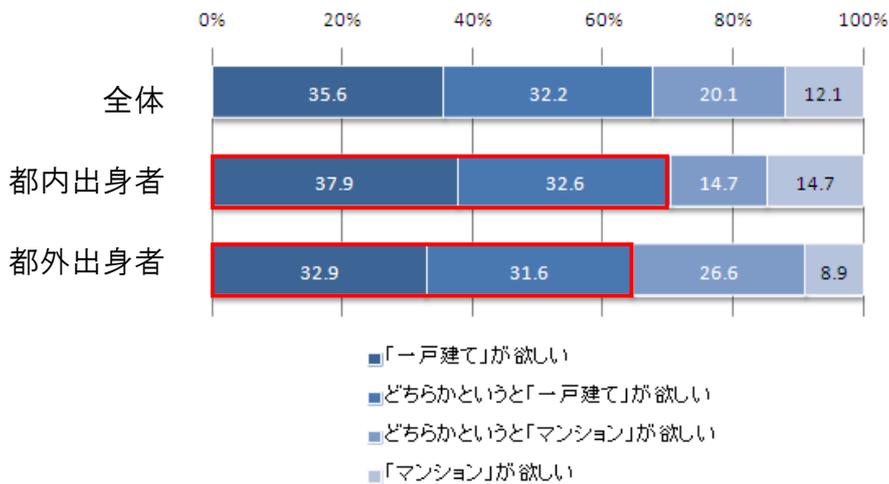
■ 都内出身者・都外出身者ともに「マンション」よりも「戸建」を望む傾向に

前問で、「東京」で「持ち家が欲しい」「どちらかという持ち家が欲しい」と回答した方に、『戸建』と『マンション』のどちらが欲しいかをたずねたところ、概ね「戸建」を望まれているようです(都内出身者 70.5%、都外出身者 64.5%)。

問 6 | 前問で「東京」で持ち家が「欲しい／どちらかという欲しい」とお答えの方にお聞きします。

「一戸建て」と「マンション」のどちらが欲しいですか？

N=174(都内出身者 n=95・都外出身者 n=79)

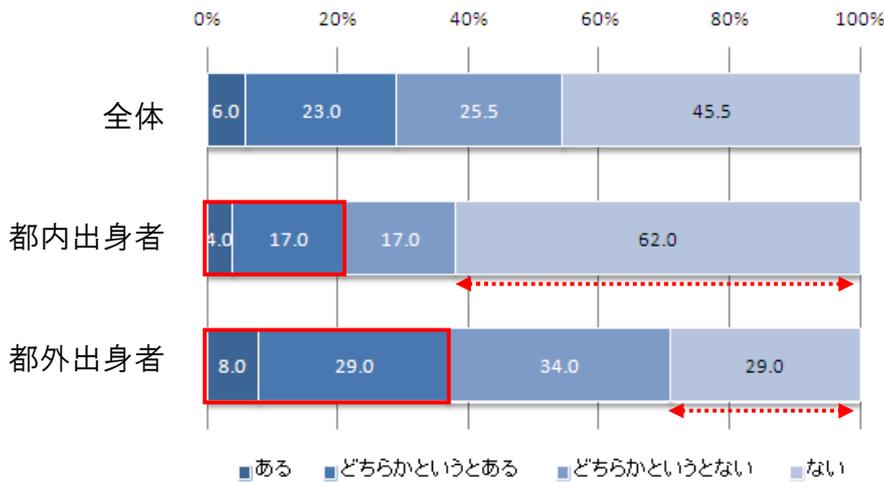


■ 「自分は『東京』に合わないかも…」 都外出身者約 4 割が経験

「ご自身が『東京』に合わないかも…とこれまで感じたり、悩んだりしたことがあるか」をたずねたところ、悩んだことがある層(「悩んだことがある」「どちらかという悩んだことがある」)は、都内出身者が約 2 割(21.0%)に対し、都外出身者は約 4 割(37.0%)と倍増。

一方で、「悩んだことはない」と明確に回答しているのは、都内出身者が 62.0%に対し、都外出身者が半数以下(29.0%)と大きな差が見受けられました。

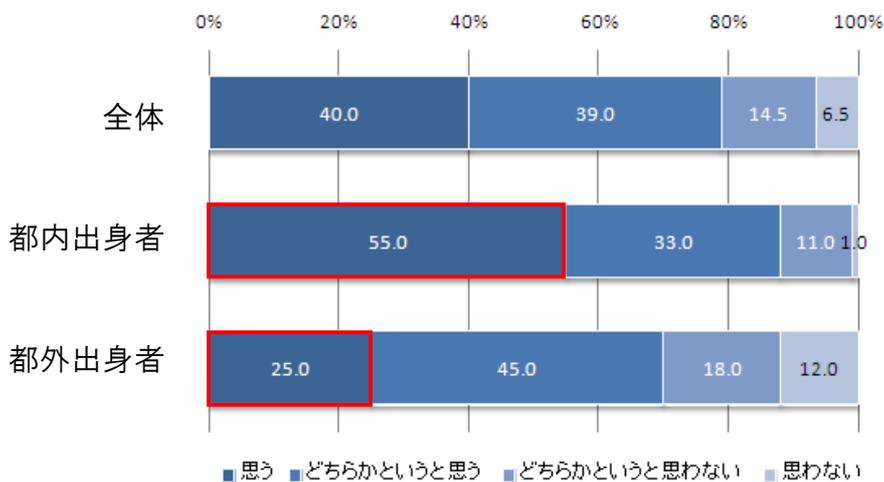
問 7 | あなたはこれまでに「自分には『東京』が合わないかも…」と感じたり、悩んだりしたことはありますか？ (SA)
N=200(都内出身者 n=100・都外出身者 n=100)



■ 老後も「東京」で生活している 都内出身者 6 割が明確に回答

「老後も『東京』で生活していると思うか」をたずねたところ、「思う」と明確に回答しているのは、都内出身者が 55.0%に対し、都外出身者が半数以下(25.0%)と大きな差が見受けられました。

問 8 | あなたは老後も、引き続き「東京」で生活していると思いますか？ (SA)
N=200(都内出身者 n=100・都外出身者 n=100)

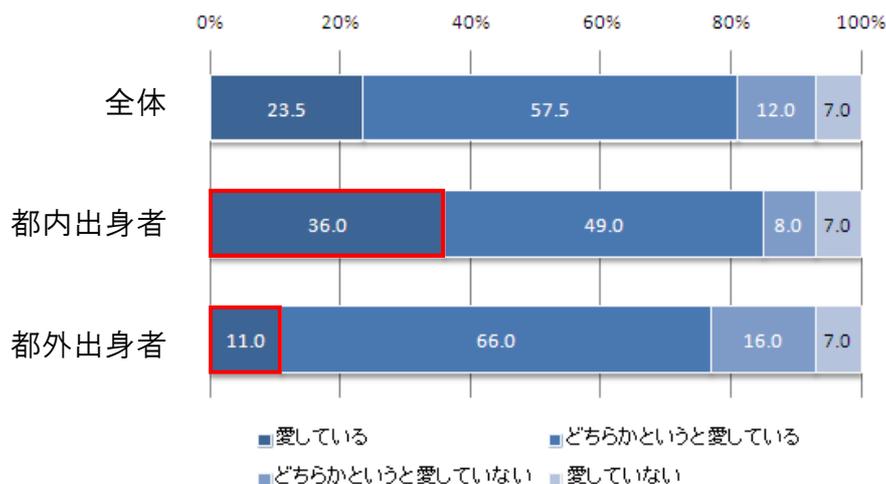


■ 「東京」を愛している 都内出身者約 4 割、都外出身者約 1 割

「『東京』を愛しているか」をたずねたところ、「愛している」と明確に回答しているのは、都内出身者の 36.0% に対し、都外出身者はその 1/3 以下(11.0%)と大きな差が見受けられました。

問 9 | あなたは「東京」を愛していますか？ (SA)

N=200(都内出身者 n=100・都外出身者 n=100)

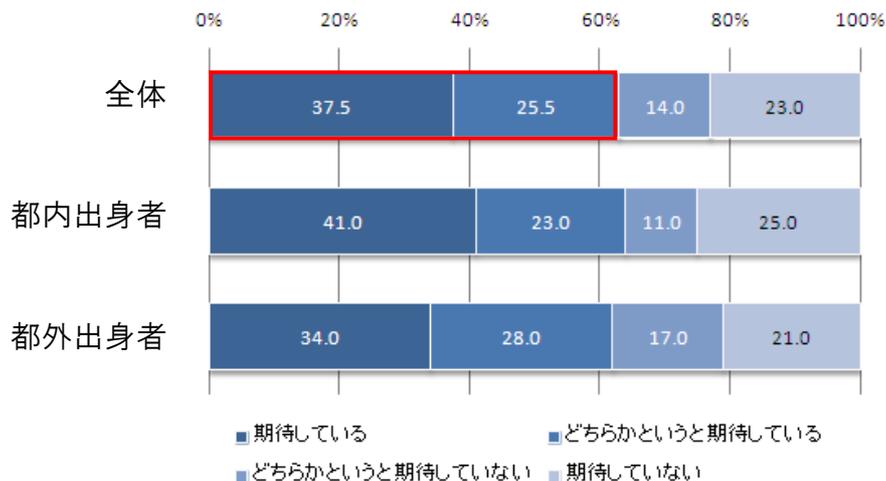


Column | 「2020 年東京オリンピック開催」都民に浸透していない！？

現在、「2020 年東京オリンピック」への誘致活動が注目を集めています。今回の意識調査では期待している層(「期待している」「どちらかという期待している」)が都内出身者と都外出身者で、大きな差異は見受けられませんでした。しかし、全体で約 6 割(63.0%)程度と、都民には今一步浸透していない様子が見えられました。

問 10 | あなたは「2020 年東京オリンピック開催」を期待していますか？ (SA)

N=200(都内出身者 n=100・都外出身者 n=100)



— 会社概要 —

会社概要	<p>当社は『東京に、家を持つ。』をスローガンに、東京 23 区に、横浜市、川崎市を加えた都心エリアで不動産仲介事業を展開しています。年間の仲介件数実績は 1300 件を超え、同エリア内ではトップクラスのシェアを誇ります。</p> <p>また、子会社の株式会社オープンハウス・ディベロップメントは同エリア内で、土地、新築一戸建住宅の開発・企画・設計・施工及び販売事業を行っています。創業当初より木造3階建住宅をはじめとした都心の土地を有効活用できる住宅の分譲を手掛けてきた豊富な経験から、土地の仕入・開発・企画・設計・施工と一貫した業務の短納期化とローコスト化を実現。さらに、都心の土地を最大限に活かす独自のノウハウを発展させ、流動性が低い、特殊な形状の土地を活かしたマンションの開発・販売も行っています。</p>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■不動産仲介事業 ■戸建分譲事業 ■マンション分譲事業 ■不動産ストック事業 ■不動産金融事業 ■海外事業（ロサンゼルス・上海） ■上記、各事業に付帯関連する事業
本社所在地	東京都千代田区丸の内 2-4-1 丸の内ビルディング 12F
設立	平成 9 年 9 月
資本金	2 億 4,147 万円
従業員	498 名(平成 24 年 9 月現在)
売上高 (連結)	623 億円(平成 24 年 9 月期) 698 億円(平成 23 年 9 月期) 497 億円(平成 22 年 9 月期) 297 億円(平成 21 年 9 月期) 194 億円(平成 20 年 9 月期)
代表者	代表取締役社長 荒井 正昭
事業所	丸の内本社 東京都千代田区丸の内 2-4-1 丸の内ビルディング 12F 渋谷営業センター 東京都渋谷区渋谷 1-13-9 渋谷たくぎんビル 錦糸町営業センター 東京都墨田区江東橋 3-13-1 KS15-3F 桜新町営業センター 東京都世田谷区桜新町 2-11-8 赤羽営業センター 東京都北区赤羽 2-17-2 リーフコンフォート赤羽 1 階 中野営業センター 東京都中野区中野 5-68-2 山忠中野ビル 4F 池袋営業センター 東京都豊島区東池袋 1-13-6 イケブクロ・ロクマルビル 3F 蒲田営業センター 東京都大田区蒲田 5-15-8 蒲田月村ビル 2F 溝の口営業センター 神奈川県川崎市高津区久本 3-5-7 新溝ノロビル 1F 横浜営業センター 神奈川県横浜市西区北幸 1-1-6 菱進横浜ビル 2F
URL	http://oh.openhouse-group.com
加盟団体	(公社)全国宅地建物取引業保証協会 (公社)東京都宅地建物取引業協会 (公社)神奈川県宅地建物取引業協会 (公社)首都圏不動産公正取引協議会 (一社)不動産流通経営協会 (一社)全国住宅産業協会